教育センターだより

10月

４３６号　令和8年１０月　１日
砺波市教育センター　HPはこちら
〒939-1398 砺波市栄町７番３号
TEL 33-1559　FAX 33-1157
E-mail tonami-ec@tonami-city.ed.jp

子供に委ねる「探究的な学び」

「クラムボンって、何か分からないよ」
「これ、クラムボンなの？」
「これ、魚って書いてあったよ」

市内の６年生の国語科の授業。一人の子供の素朴な疑問に周りの友達が自然と反応します。教室や廊下のソファー等、自分たちで選んだ場所でタブレットを手にペアやグループで対話を重ねていました。

一見、子供たちに委ねられているようにみえるこの光景。しかし、そこに至るまでの準備は入念です。子供が自ら問いを立てて進められるように、読みの視点の明示、問いの例示や資料の提示。授業中も教師はつまずいている子供に寄り添い、同じ疑問をもつ子供同士をつなぎながら、学びの深まりを見守っています。

校長先生は「担任の『やってみたい』という意欲を基に、先生方みんなで相談して進めてきた」と語ってくださいました。「子供に委ねる探究的な学び」は、担任一人きりの挑戦ではなく、互いにアイデアを出し合い支え合う「チームでの取組」があってこそ、学校全体へと広がっていくのです。

子供に委ねる学びとは、放任することではありません。意図的にデザインされた環境と教師の確かな見取り・伴走があって初めて成立します。教員が「学びの伴走者・プロデューサー」へと役割を変え、組織で授業づくりに向き合うとき、教室には子供主体の生き生きとした探究が生まれます。

教育センターといたしましても、先生方の「やってみたい」という思いに寄り添い、学校全体で挑む探究的な学びを全力で支援してまいります。

県科学展覧会出品作品審査会

期日：令和８年９月９日（水）　場所：砺波市役所

県に出品する作品の審査を行いました。力作ぞろいでした。委員の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。

県科学展覧会出品作品決定！砺波市から次の5作品を出品します。

庄川小学校	２年	酒谷　理来	アカハライモリのけんきゅう ～せなかの色を黒くしよう～
出町小学校	２年	福江　凌河	白い花は何色になる？ ～レインボーフラワーのひみつ～
砺波東部小学校	５年	盛合　顕太	二段式ロケットを作ろう２
出町中学校	２年 １年	情報科学部 平尾　太一　外7名	CO_2モニターによる植物の呼吸の可視化 part4
庄西中学校	２年	大川　葵葉	プラネタリウムの性能評価 ～画像計測でレンズ評価を極める～